

# シルバー流山



第262号 令和6年4月15日

公益社団法人 流山市シルバー人材センター

〒270-0114 流山市東初石3-103-18

URL: <http://www.sjc.ne.jp/nagareyama/>

TEL 04-7155-3669

FAX 04-7154-1839

E-mail: [nagareyama@sjc.ne.jp](mailto:nagareyama@sjc.ne.jp)

# 4

## 令和6年度事業計画・予算

令和6年度事業計画・予算案が3月11日の定例理事会において承認されました。その概要をお知らせします。

### 1. 基本方針

当センターは、設立40周年を迎え、この間、「高齢者が働くことを通して生きがいを得ると共に地域社会の活性化に貢献する」という使命に基づき、「自主・自立、共働・共助」の理念の下、各会員がセンターの会員としての自覚を持ち、会員同士が協調しながら質の高い就業に努めることにより、市民の期待に応えてきたところです。少子高齢化を背景に、センターが、地域社会や経済を支える人材バンクとしての役割が大きくなる一方で、国の労働施策である定年の延長などにより、会員の確保への支障や会員の高齢化の進展という課題が顕在化しています。新型コロナウイルス感染症に対する重症者数の減少や予防接種の拡充により、令和元年度から続いた国・県・市の新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に係る取組が大幅に緩和され、受注件数及び契約金額が前年度より増加傾向にあり、また、福祉会館での会館まつりや独自事業など各種事業、南流山センター&南流山福祉会館オータムフェスタ、北部公民館サークル発表会なども開催され、今後は、積極的な事業展開が期待されることです。また、昨年度の就業開拓・会員拡大部会からの答申を受け、答申内容の検討・実施に取り組んでまいります。安定的な就業が期待される市の事業については、指定管理施設の安定運営に努めるとともに、新たな就業場所の確保について市と協議してまいります。高齢者福祉の向上に努め、会員一人ひとりの服務規律の徹底や意識の高揚により、地区活動、ボランティア活動の推進を図り、市民から信頼されるセンターを目指します。

### 2. 事業計画

(1) 組織体制の再編 (2) 会員の拡充と資質の向上 (3) 就業機会の確保・拡充 (4) 安全就業と適正就業の推進 (5) 知識・技能の向上と新規事業の検討 (6) 独自事業の推進 (7) 普及啓発活動 (8) 組織体制の強化 (9) 労働者派遣事業の取り組み (10) 計画の進捗状況の検証及び次期中長期計画(5カ年計画)の策定 (11) 理事・監事の交代

**【令和6年度予算の特色】** 令和6年度予算は、新型コロナウイルス感染症の5類移行による事業復調の兆しを反映し、支出ベースで前年度比3.8%増を見込みました。

#### <令和6年度一般会計予算の概要>

勘定科目	予算金額(千円)	比率(%)
<b>1 経常収益</b>		
① 受託事業収益	361,205	62.2
② 労働者派遣事業等受託収益	454	0.1
③ 介護予防日常生活支援総合事業収益	356	0.1
④ 指定管理事業受託収益	191,246	32.9
⑤ 受取会費	1,828	0.3
⑥ 受取補助金等	18,000	3.1
⑦ 特定資産運用益	4	0
⑧ 雑収益	3,006	0.5
⑨ その他収益	4,600	0.8
<b>経常収益計</b>	<b>580,699</b>	<b>100.0</b>
<b>2 経常費用</b>		
① 事業費	580,773	98.7
② 管理費	7,845	1.3
<b>経常費用計</b>	<b>588,618</b>	<b>100.0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△7,919</b>	

#### 収入の部

総収入額は、580,699千円で、そのうち受託事業収益が361,205千円、約62.2%を占め、それ以外の科目は、指定管理事業収益191,246千円で約32.9%、国・市からの補助金18,000千円、約3.1%で、以上の合計額が収入全体の98.2%を占めています。

#### 支出の部

支出総額は、588,618千円で、受託事業に対する配分金・支払い材料費、指定管理事業に係る経費、会員への研修会等の就業全般に係る事業費が580,773千円、事務局の運営に係る管理費が7,845千円となっています。

シルバーライフで豊かな人生を！

## 活動報告

### 『令和5年度第12回理事会』 3月11日(月)

#### 【報告事項】

- ① 令和6年1月の当センターの運営状況は、会員数は719名(男性538名・女性181名)で前年比43名減(男性36名減・女性7名減)、就業率は80.3%で前年比3.9%増(派遣会員を含めると就業率は81.8%で前年比3.7%増)、事業実績累計は前年比0.5%増、1月単月事業実績は前年比4.5%増
- ② 流山市自転車駐車場令和6年度抽選結果
- ③ 植栽ボランティア活動(流山北小学校)
- ④ 令和5年度会費未納者(11名)

#### 【協議事項】

- ① 2月の新入会員5名(男性2名・女性3名)の承認と、退会会員10名(男性9名・女性1名)の報告
- ② 組織改編に伴う規約等の制定及び一部改正
- ③ 令和6年度事業計画・予算
- ④ 植栽作業に係る請求金額の貸倒損失
- ⑤ 班長等の委嘱(放置自転車対策運河駅班長:高村 忠男 会員、南流山地域図書館班長:張替 順子 会員、副班長:村越 和美 会員)

### 『広報委員会』 3月8日(金)

- ① 会報3月号の校正
- ② 会報4月号掲載内容の検討
- ③ 広報委員会開催日の残りの確認

### 『安全適正委員会』

#### 【適正巡回報告】 3月8日(金)

就業アンケートで「職場に問題あり」とあった就業場所の精査分析を行った。

### 『女性部会』 3月21日(木)

- ① 40周年記念式典に関する反省と提言
- ② 令和6年度の活動予定を決定
- ③ 令和6年度の新役員候補者
- ④ ふれあいの家(オリーブ)の今後

### 『理事及び監事候補者推薦委員会』 3月15日(金)

- ① 組織改編について3月理事会で承認
- ② 候補者推薦書を4月理事会に提出するための協議
- ③ 委員会は今回が最終

### 『40周年記念事業実行委員会』 3月29日(金)

#### 【40周年記念事業の反省・感想】

- ① 当日の入場者は254名
- ② 予算は100万円に減額して実施
- ③ 20年永年在籍会員表彰は今後在籍の基準日や表彰を行う時期を定め実施する
- ④ 式典はうまく出来て良かった
- ⑤ 記念誌は現在、入会説明会で利用している
- ⑥ 役員の情報共有が足りなかった
- ⑦ 講演は映像と身近なテーマで良かった
- ⑧ アトラクションは進め方が良く楽しかった
- ⑨ 全員への参加賞的なものがあると良かった

#### 【今後について】

式典映像DVD、記念誌および課題は、共に記録として次へ引き継ぐ。

### 『植栽グループ長会議』 3月25日(月)

- ① 高所作業の高さ制限について
- ② 組織改編に伴う職群長の推薦について
- ③ その他連絡事項

### 『接遇力向上研修の開催』 3月19日(火)

接遇力向上研修を開催。午前10時、午後1時30分、及び午後3時30分からの3回に分け、延べ48名の会員が熱心に研修を受講。年齢を重ねたシルバー世代だからこそ初心にもどり、接遇のスキルを磨く必要性を痛感した研修だった。

**災害事例を共有し、事故ゼロを目指そう**



### 友の会だより

「流山シルバー友の会」は、人材センター会員とOBの「いきがづくり」を応援する組織です

### 行事のご紹介(バスハイク・定時総会)

- ◆バスハイク：5月31日(金)「お台場コース」折込み案内書参照  
都心環状線から都心を眺め、レインボーブリッジを渡り、お台場でランチ・買物・見物と体験
- ◆友の会定時総会：6月16日(日)シルバー定時総会終了後開催



### 「お花見ウォーク&歌声広場」開催 3月27日(水)

【ウォーク】寒く雨続きの日が続く中、この日は素晴らしく晴れた一日となりました。しかし予想がはずれ、未だ開花しない桜の花の下でのお花見遠征でしたが、ハブニングもあり楽しいウォークとなりました。運河駅西口から運河水辺公園経由で「ビリケンさん」を拝み、利根運河堤の「眺望の丘」のベンチでおしゃべりに花を咲かせながらお弁当を食べました。のんびり歩いたため時間がなくなり、ショートカットで森の倶楽部に急ぎ、「歌声広場」の準備をし、予定時間に開始できました。(他の写真は友の会ホームページに掲載)



【歌声広場】今回は、森の倶楽部のカラオケ機の映像をプロジェクターで大型スクリーンに投映し、歌っていないメンバーも映像を楽しめるようにしました。昭和から最近の歌まで幅広く歌唱し、リズムカルな歌にはダンスの飛び入りもあり、皆さんから楽しい一日だったとの感想をいただきました。

**令和6年度「友の会会費」納入のお願い** 令和6年5月31日までに令和6年度「友の会年会費」1,000円の納入をよろしくお願ひします。【会費納入は人材センター窓口で受け付けています】

同好会名	開催日①	開催日②	開催場所	開始時刻	連絡先(入会等)
ゴルフ	5/16(木)	6/20(木)	野田市PG場(ひばり)	08:30(スタート)	鈴木 080-3461-6820
パソコン	5/21(火)	(総会/懇親会)	平和台福祉会館	12:00~	横田 080-6117-4426
	6/18(火)	7/16(火)	コミュニティプラザ	14:00~	
写真	5/28(火)	6/25(火)	コミュニティプラザ	14:00~	小島 04-7154-9377

## 「森の倶楽部作品発表会」開催



3月14日から16日の3日間、森の倶楽部で各種講座の作品発表会を開催、1年間にわたり作品製作に取り組みました受講生の皆さまの意気込みが感じられました。従来から実施している水墨画、手編み、陶芸、盆栽の他、切り絵や水彩画講座の作品も展示されました。どれも受講生の自信作で、併せて講師の先生方の作品も展示されたことから、3日間の来場者数は昨年度を約50人上回る延べ651人で、予想以上の盛況ぶりでした。

多くの高齢者の生きがいと趣味の充実のため、令和6年度も12講座が開設されます。そして、一年後には素晴らしい作品が展示されることを楽しみにしています。



**良好な チームワークに 事故皆無**

事務局だより

Tel 04-7155-3669

Fax 04-7154-1839

会員数：令和6年3月31日現在

計	711	男性	526	女性	185
---	-----	----	-----	----	-----

日	曜	4月の予定
16	火	
17	水	
18	木	女性部会（下花輪福祉会館）
19	金	配分金支払日
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	昭和の日
30	火	

日	曜	5月の予定
1	水	
2	木	
3	金	憲法記念日
4	土	みどりの日
5	日	こどもの日
6	月	振替休日
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	広報委員会 適正巡回
11	土	器具点検
12	日	
13	月	事業運営委員会 入会説明会（シルバー）
14	火	決算監査 入会説明会（南流山センター）
15	水	

## ◎新入会員のご紹介（敬称略）（○で囲んだ数字は地区名）

田中 昌樹 ② 五十畑 進 ② 三浦 修 ④ 山下千恵美 ⑦ 須合ひろみ ⑦ 島田 達実 ⑧  
鈴木 順二 ⑨ 岡田裕一郎 ⑨ 上杉 清美 ⑩ 西村 清恵 ⑩ 稲村 亮 ⑩ 大久保 修 ⑩

## ◎令和6年度会費の納入について 納付期限：5月31日（金）まで 年会費：2,400円

納入方法：① シルバー人材センター窓口での納入 ② 就業場所等で取りまとめたうえで当センター窓口での納入 ③ 郵便局での納入⇒口座番号：00190-6-547502 口座名義：公益社団法人流山市シルバー人材センター ④ 郵便局以外の口座振込を希望される場合は事務局までお問い合わせください

～振込手数料は各自負担～ また「シルバー友の会」会費は窓口での現金納入で受け付けます（振込不可）。

## ◎令和6年度定時総会について

令和6年度定時総会は、6月16日（日）初石公民館で開催を予定しています。詳細が決まり次第ご案内いたします。

## ◎地区入会説明会の開催について

就業開拓・会員拡大部会の答申を受け、3月14日（木）に10地区周辺を対象とした地区入会説明会を名都借福祉会館で開催しました。4名の参加でしたが、周辺自治会の協力も得て、開催することができました。

## ◎就業者を募集しています！ ～詳細はホームページの就業情報でも確認できます～

放置自転車防止対策、清掃関係等で就業者を募集しています。詳細は事務局までお問い合わせください。

## ◎令和6年度事務局の体制について

※印は新規採用者

事務局長	湯浅 邦彦	事務局次長	※立澤 道生
業務・指定管理・就業開拓等		総務	
業務係 係長	塚田 正信	総務係 主任	上西 悦子
業務担当（除草・市民農園）	菅野 敏夫	総務担当	青柳 奈穂
（自転車）	石川 芳男		矢吹 尚美
（自転車）	※橋川 美智男		
就業開拓担当	神山 隆		
指定管理・派遣担当	伊藤 昌男		

## 編 集 後 記

春の光を感じるこの頃、そろそろ外へ出てみようかなという気持ちになる。2回目の流山探訪に出てみる。

今回は、赤城神社と光明院を訪れ、流山の歴史を感じる。今回は、両寺社近くの、一茶双樹記念館と流山寺に行ってみる。一茶双樹記念館は、どっしりとした商家の表構えが出迎えてくれる。江戸時代に、みりん開発者の一人といわれる秋元三左衛門は、双樹と号して俳句をたしなみ、小林一茶と深い親交を持った。一茶は双樹のもとを生涯に51回訪れ、136泊もしている。一茶が滞在していた時に、江戸川の氾濫の様子を詠んだ句碑が、庭の一隅にたっている。廊下に座った見学者が、枯山水の庭を見ている。静けさがあたりを支配していて、身の引き締まる思い。そして流山寺、庶民的な雰囲気を持つ禅宗のお寺。でも境内には太平洋戦争の傷跡が残っている。流山市への空襲では死者も出て、その弾痕が境内の碑を削っている。今も、戦争が世界各地で続いており、流山寺の弾痕跡は、人の世の愚かさを憐れんでいるようにも見える。

次回は江戸川かな。

（池内 弘行・記）

< 編集委員 >  
池内 弘行 ・都築 宣治  
羽田野 耕一・寺崎 文子

何時も会う みんなの笑顔が 私の方